

5月1日 の活動です。



この日はサンマ隊に参加することになりました。
世話人の菅原さんがバスに同乗して 本日の作業の説明をさせていただきます。



途中より 津波で壊滅した陸前高田市の街が見えてきます。あまりにも悲惨な光景で
バス内からは ため息があふれました・・・ みんなの目は涙で濡れていました。





陸前高田市に移動して 被災した水産品の冷凍倉庫から 散乱した 水産品の除去作業です。現地ではサンマ隊と呼ばれていました。

被災して 50日以上も経過しているため 散乱した水産品は強烈な臭いを放ち 形も崩れて ウジがわいているものもあります。

それを火バサミやスコップですくって 一輪車にのせ 集積場まで運びます。ガレキの中での作業になるため 足元が不安定でとても危険な作業でした。



作業そのものの負荷はたいしたものではないのですが 悪臭と強烈なビジュアルで 過酷な作業でした。

また ガレキの中での作業になるため 作業用の長靴に 踏み抜き防止の鉄板が 是といった中敷がないと作業に参加させてもらえません。

においや粉塵対策として ゴーグル・マスクも必須でした。



無事 一人のけが人もなく 拠点に帰り この日 誕生日を迎える仲間をみんなで祝福します。おめでとうございます。

活動 二日目

5月2日の活動です。

大槌町の活動を希望していたのですが 再度サンマ隊に選ばれました。



昨日 参加して要領がわかっているので 朝礼をすっ飛ばして ワークマンに寄ってもらって 装備を揃えます。

が 参加者の一人が携帯で 暴風警報が発令されていることを教えてくれました。本来なら 有無を言わず活動中止のはずですが とりあえず 現地に向かうらしいです。

陸前高田市までは一時間半ほどかかります。

写真 右 サンマ作戦の現地に並んだ送迎バスです。この日 自前のバスで参加しているのは 我々の団体だけです。逆に自前のバスだったから 本日もサンマ作戦になったんだろうと思います。

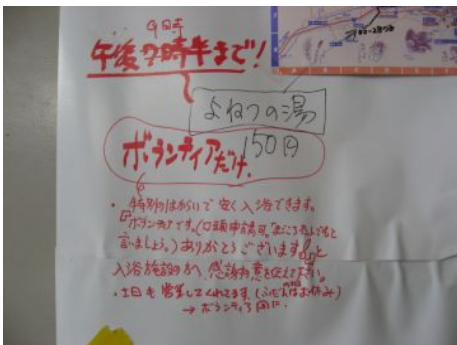


我々は10人をひとつの班にして 3班に編成していたのですが 本日はそれぞれの班に個人参加してくれていた初参加のボランティアさんたちを3人ずつ加えて 13名の編成になり 作業を開始しました。

ところが だんだん 風が強くなり ガレキの中のトタン板など風を受けやすいものが 飛んでくるようになり 危険と判断されて 本日の作業は中止になりました。



廃墟のような 陸前高田の街を通り また 遠野に向けて帰ります。



仕方がないので ボランティアセンターに帰って 情報収集。他の活動がないか？確認してみるものの 他の現場もやはり風のため活動が中止になっているようなので 本日は後に来る仲間のために 拠点近くの情報収集と 洗濯などの時間にすることにしました。



ボランティアセンターの体育館(個人ボランティア宿泊施設)に張られている生活情報です。

コインランドリー、スーパーや温泉の情報も…。丁寧に情報が書き込まれています。なお ボランティアセンターには 電子レンジ・湯沸しポット・洗濯機・シャワーなどが装備されています。



こちらは拠点の近くの駐車場「がんばろう岩手、支援ありがとう」の文字がとても励みになり 遠野市のみなさんのおもてなしの心がわかります。



拠点から一番近い温泉「踊鹿温泉 天の湯」です。おどろかおんせん と読みます。徒歩で20分 自転車で10分ほどの距離。

入浴料金は 大人 630円

お得な回数券もあります。12枚つづりで 6300円 仲間で分け合えば お得ですね。

営業時間は 午前10時～午後10時 あまり遅い時間だと お湯がでなくなったりしていました。GW特有の現象かもしれませんが・・・



遠野美人が受付カウンターにいらっしゃいます。お湯は鉄分が多い濁ったお湯で一日の疲れを落としてくれる とってもいいお湯です。

こちらボランティアへのおもてなしのこころが感じられます。